

みんなで作る！ ながくて未来図

NewsLetter NO.③
2017.10月発行
長久手市経営企画課

～知って、話して、考える Think Nagakute キャラバンを開催しました！～



西小学校区
8月25日(金)



北小学校区
8月27日(日)



南小学校区
8月30日(水)



東小学校区
9月2日(土)



市が洞小学校区
9月3日(日)



長久手小学校区
9月6日(水)

長久手市では、現在、今後のまちづくりに大きく関わる「総合計画」（愛称：ながくて未来図）と「自治基本条例」づくりを進めています。この2つについて、知ってもらい、話して、考えるワークショップを全6小学校区で開催し延べ243名の参加がありました。キャラバンでは、「総合計画」「（仮称）自治基本条例」それぞれの概要や取組過程、今後の予定を説明した他、参加者同士で各小学校区で地区の魅力や課題等を共有することで、長久手市のことを改めて考えるきっかけとなりました。

プログラム

はじめに 20分
ときほぐし（アイスブレイク） 25分
ワークショップ 50分
全体発表 15分
ふりかえり 5分
あいさつ・集合写真撮影 5分

各小学校区で実施したアイスブレイクとワークショップの概要

- ① 個人ワークとして、まずは、「小学校区の好きなところは？」 「身近な困りごと・不安なこと」を、シートにとにかくたくさん書きだします。



左側に「好きなところ」
右側に「困りごと」

- ② ①で記入した「身近な困りごと・不安なこと」の中から、みんなと共有したい課題を1つ選び、シートに大きく書きだします。

わたしの、「みんなで分かち合いたい困りごと（＝共有したい課題）」は、

**共有したい課題をひとつ
大きく書く！**

です！

- ③ ②で記入した「みんなと共有したい課題」が自分のものと似ている人を、声をかけ合いながら探しだし、4人～8人程度のグループを作ります。



- ④ そのグループで、共有した1つの課題について、「その場にはいない人でも課題の解決策を考えたくなる具体的な“問いかけ”」を考えます。

私たちのグループが考えた、「みんなで作って考えるような“問い”」は、

例)子育て中ですが、異種にふらっと立ち寄れる居場所をつくるには？
例)高齢者の移動支援に参加してもらえようか？
例)日本一おいしいカレー屋が多い長久手市をどうする？ など

?

です！

西小学校区の意見

2017年8月25日(金) 午後7時～9時

場所：西小校区共生ステーション 参加34名



西小学校区の好きなところ

- 近所の人と会うとあいさつしてもらえる
- リモ「はなみずき通駅」がある
- 環境が良く、住みやすい住環境
- 共生ステーションがあること
- 公園が多く、子どもがいっぱい遊んでいる

身近な困りごと・不安なこと

- お隣と仲良さそうで、実は何も知らない
- 交通量が多く、スピードもあるので危ない
- 窃盗、空き巣などの犯罪が多い
- 地域の活動に学生を巻き込めていない
- 働き手が不在の自治会に、不安がある

この場にはいない人も課題の解決策を考えたいような具体的な“問いかけ”

Q1 どうしたら救急車より早く、ご近所のドアをノックできますか？

⇒何かあった時、地域のつながり必要！「ご近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

Q2 自転車でイケアへ行きやあ どおすれば？

⇒移動を車に頼りすぎでは？「車に頼りすぎなくても生活できるようにするアイデア」を考える“問いかけ”

Q3 地域の住民による連携で窃盗等の防止を図るには？

⇒夜の公園や道が怖い…。「みんなで防犯対策するためのアイデア」を考える“問いかけ”

Q4 親と子逆転して、Return to 長久手したくなるには？

⇒親元に子どもが帰ってこない！「視点を逆転させ、子どもの立場でのアイデア」を考える問いかけ！

Q5 5,000円出しても入りたくなる自治会とは？

⇒自治会加入率が低下している…。「逆転の発想！自治会加入率を上げるアイデア」を考える“問いかけ”

Q6 住民だけでは解決できない課題たくさん！どうする？

⇒みどり・環境・景観…。住民だけでは解決できない！「協働のあり方」を考える“問いかけ”

※誤字等があった場合は、一部表現を修正しております。

北小学校区の意見

2017年8月27日(日) 午前10時~12時

場所：北小学校 多目的室 参加43名



北小学校区の好きなところ

- 公園や緑が多く、静かでのんびりしている
- 香流川があるところ
- 元気な子どもが多い！
- 藤が丘が近く、買い物が便利
- 自治会やボランティア活動が活発！

身近な困りごと・不安なこと

- お年寄りが増えており、支え合いが必要
- 防災意識の希薄さ
- 学校時間外の子供達の遊び場がない
- 車が運転できなくなると、移動が不安
- 地元の人が多い中には、入りづらい

この場にはいない人も課題の解決策を考えたいような具体的な“問いかけ”

Q 1 一週間後に大災害が起きます。あなたはどう生き延びますか？

⇒いつくるかわからない大災害…。「いざというときどう生き抜くかのアイデア」を考える“問いかけ”

Q 2 地域の宝である子ども達を月1回楽しませるには？

⇒子どもを通じた交流の場が地域に必要！「子どもを中心に多世代が交流するアイデア」を考える“問いかけ”

Q 3 誰もが気軽に外出して集えるような場所をつくるには？

⇒色々な人が同じ場所に集えると良い！「障がいの有無に関係ない居場所をつくるアイデア」を考える“問いかけ”

Q 4 自転車（チャリンコ）のスピードをおとすためには？

⇒速い自転車が危ない…。「安心して歩くことができる環境をつくるアイデア」を考える“問いかけ”

Q 5 安心して免許証を返納できるためには？

⇒車を運転できなくなったら不安…。「車なしでも不自由なく移動できるアイデア」を考える“問いかけ”

Q 6 大人の秘密基地 つくっちゃおう？

⇒みんなが仲良くできる関係が必要！「まずは小さな集まりをつくるアイデア」を考える“問いかけ”

Q 7 向こう三軒両隣 親しくものが頼めますか？

⇒地域で支え合う関係性が必要！「ご近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

※誤字等があった場合は、一部表現を修正しております。

南小学校区の意見

2017年8月30日(水) 午後7時~9時

場所：まちづくりセンター2階集会室1 参加38名



南小学校区の好きなところ

- 防犯パトロール活動が盛ん
- 閑静な住宅地
- 買い物、通院が便利
- 大きな公園があり、緑がたくさんある
- 学生が多く活気がある

身近な困りごと・不安なこと

- 健康寿命を伸ばしたい
- 自動車が運転できないと不便
- 泥棒が多い(侵入盗、自動車盗など)
- 育児について相談できる人がいない
- 隣にどんな人が住んでいるかわからない

この場にはいない人も課題の解決策を考えたいような具体的な“問いかけ”

Q1 家庭で除草剤は安易に使っていいの？

⇒雑草はワルモノか!? 「自然との共生」を考える“問いかけ”

Q2 リンモで買い物したくなるためには？

⇒狭い道を車が通って危ない! 「公共交通をもっと活用するためのアイデア」を考える“問いかけ”

Q3 みんなが気軽にふらっと立ち寄れる公園をつくるには？

⇒公園を軸に、老後も楽しく! 「公園を有効活用するためのアイデア」を考える“問いかけ”

Q4 それ(その)動き、恥ずかしくないですか？

⇒防犯には、防犯カメラがもっと必要? 「犯罪から市民を守るアイデア」を考える“問いかけ”

Q5 近所づきあいを広めるために 向こう三軒両隣で〇〇する？

⇒近所付き合いあった方が楽しい! 「ご近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

Q6 近所とのつながりを少しでもよくするためには？

⇒災害時は近所の助け合いが必要! 「ご近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

Q7 大変!! お母さんが子育てに困ってる!! 地域の駆け込み寺は？

⇒地域ぐるみで子育てできない? 「地域のみんなが集える居場所のアイデア」を考える“問いかけ”

Q8 高齢者で車に乗れない人が増えると、買い物や病院へどう行く？

⇒車が無いと生活に支障が…。 「車がなくても生活に困らないまちのアイデア」を考える“問いかけ”

※誤字等があった場合は、一部表現を修正しております。

東小学校区の意見

2017年9月2日(土) 午前10時~12時

場所：福祉の家2階 集会室 参加30名



東小学校区の好きなところ

- 田園、畑、里山が残っている
- 動物や虫（ホタルなど）も多くいる
- 昔からの伝統行事を大切にしている
- ご近所付き合いがある
- モリコロパークがある

身近な困りごと・不安なこと

- 田畑の管理が大変。後継者不足。
- 助けてほしい時に、声をかける人がほしい
- 校区内の地域差がある
- 開発が進み、緑が減り、車が増えた。
- 高齢者が多い。独居も増えている。

この場にはいない人も課題の解決策を考えたいくなるような具体的な“問いかけ”

Q1 長久手の東部と西部 「農」でつなげない？

⇒遊休農地が増えている…。「農業をやりたい人と農地を貸したい人をつなぐアイデア」を考える“問いかけ”

Q2 「おせっかい登録」&情報公開のシステムをつくるには？

⇒ちょっとした困り事をお願いできない！「おせっかいができる人を増やすアイデア」を考える“問いかけ”

Q3 もう一度川で遊べるようになるには？

⇒昔は川で遊んでいた！「豊かな自然を満喫するためのアイデア」を考える“問いかけ”

Q4 健康寿命を伸ばし、高齢者の引きこもりをなくすために、交通のアクセスをよくするには？

⇒健康のために外出した方がいい！「外出したくなる公共交通」を考える“問いかけ”

Q5 三ヶ峯の生活環境をよくするには？

⇒校区内で地域差がある…。「三ヶ峯の生活環境をよくするためのアイデア」を考える“問いかけ”

Q6 「私もあなたもちよっとそこまで！！」気軽に外出、心拍数が

あがらないスムーズ運転できる街（道）づくりとは？

⇒車が多いと、渋滞するし、怖い…。

「気軽に安全に外出できるまちづくりのアイデアを考える“問いかけ”

※誤字等があった場合は、一部表現を修正しております。

市が洞小学校区の意見

2017年9月3日(日) 午前10時~12時

場所：市が洞小学校 多目的室 参加61名



市が洞小学校区の好きなところ

- まちなみがキレイ
- 子どもが多く、活気がある
- 自然豊か（調整池、緑、公園、里山）
- 退屈しない豊富な店の数々
- 歩道が広くて、歩きやすい

身近な困りごと・不安なこと

- 数十年後、一気に高齢化が進むことが不安
- 子どもたちが愛着を持つまちになるか…
- 地域の人が気軽に集える場所がない
- 災害時、避難場所を知らない
- 人口流入が多く、近所付き合いが少ない

この場にはいない人も課題の解決策を考えたいような具体的な“問いかけ”

Q1 自分たちで電気をつくるにはどうする？

⇒持続可能で循環するまちの実現！「自分達の暮らしを自らよくするアイデア」を考える“問いかけ”

Q2 集合住宅で知り合いを増やすには？

⇒隣人の名前が分からない！「集合住宅での近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

Q3 高齢者とはなんだろう？若者とはなんだろう？

⇒多世代交流をもっとしたい！「まずはお互いが関心を持つためのアイデア」を考える“問いかけ”

Q4 ひとりでも一歩踏み出していきたいくなる地域のあつまりは？

⇒地域に入るのも勇気がある！「一歩踏み出すきっかけと受け入れ体制のアイデア」を考える“問いかけ”

Q5 子どもも家族も自分もさびしくない居場所を5か所つくるには？

⇒子育てしやすいまちって？「子どもも親もほっとできる居場所を増やすアイデア」を考える“問いかけ”

Q6 通勤・通学時に「危険」と思う瞬間をなくすには？

⇒「ヒヤリ」とする瞬間が多い！「安心安全な道路・交通安全アイデア」を考える“問いかけ”

Q7 時間を気にしない公共交通機関を作るには？

⇒行きたい場所へ行きたい時間に！「使いやすい公共交通機関のアイデア」を考える“問いかけ”

Q8 災害時“備蓄庫ってどこにあるの？” “どうしたら助けられますか？”

⇒備蓄庫・避難場所が分からない人多いのでは？「いざというときの備え」を考える“問いかけ”

Q9 小学生・中学生・高校生・大学生・社会人・高齢者が週に1~3日

行きたくなる公園にしませんか？

⇒公園で楽しもう！「今あるものを活かし、みんなが楽しめるアイデア」を考える“問いかけ”

Q10 市民も、在学在勤者も、防災マップが身近になるためにはどうしたらいいか？

⇒在学在勤者が長久手で被災したら？「市内外における防災マップの周知アイデア」を考える“問いかけ”

Q11 怪しい人を排除するには？

⇒防犯の強化！「まちから犯罪を遠ざけるアイデア」を考える“問いかけ”

Q12 車イス・ベビーカー、お年寄りの方が安心して外出できるようなまちにするには？

⇒段差があって、外出大変！（安心して外出できるまちづくりのアイデア）を考える“問いかけ”

※誤字等があった場合は、一部表現を修正しております。

長久手小学校区の意見

2017年9月6日(水) 午後7時~9時

場所：市役所西庁舎3階 研修室 参加37名



長久手小学校区の好きなところ

- 程よく落ち着いていて、発展している
- 市役所や大きな病院があり便利
- 歴史的に価値のあるものが多い
- 昔のまちなみが残っている
- 香流川、緑や田んぼがある

身近な困りごと・不安なこと

- 緑の質が低下している
- 空き家が多く、さみしい
- 車がないと買い物が不便
- 道が狭いところが多い
- 地域の役(自治会長等)が大変そう

この場にはいない人も課題の解決策を考えたいくなるような具体的な“問いかけ”

Q1 行ってみたい 場所・人・コトは、何・どこかな？

⇒行きたい場所、会いたい人がいることが大事！「外出を促進するアイデア」を考える“問いかけ”

Q2 休日に外で2時間活動するには？

⇒外で活動している人が多いとまちが活気づく！

「外で活動する人を増やすアイデア」を考える“問いかけ”

Q3 スーパーで野菜を買わなくなるには？

⇒おすそ分けできる関係性って素敵！「ご近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

Q4 8時以降も公園で花火をするには？

⇒公園で花火がしたい！「許し合える地域づくりのアイデア」を考える“問いかけ”

Q5 車に頼らない安全なまちってどんなまち？

⇒生活道路が狭いことを逆手に！「“互助”で、車がなくても生活できるアイデア」を考える“問いかけ”

Q6 現実的に全市民がどこに逃げるか分かる？地に足がついた避難訓練とは？

⇒災害が起こってからでは遅い！「防災を“自分事”とする避難訓練のアイデア」を考える“問いかけ”

Q7 隣からしょう油を借りられるまちにするには？

⇒人と人の関係性があれば解決できる課題がたくさん！

「ご近所付き合いを深めるアイデア」を考える“問いかけ”

※誤字等があった場合は、一部表現を修正しております。

最後に…

多くの方のご協力により、多くの方に参加いただきました!

この「知って、話して、考える Think Nagakute キャラバン」は、開催数日前までは、実は10名程度の応募しかありませんでした。しかし、3名の市民の方に協力いただいた周知チラシを、「ご近所宣伝隊（チラシ配布に協力いただいている方）」のみなさんや、自治会、まちづくり協議会の方々のご協力もあり、たくさんの方に参加いただくことができました。

今後も、多くの長久手市に関わる方と計画づくりを進めていくため、ご協力をお願いします!



アンケートより

■ 今日特に「気づいたこと」や「発見したこと」は?

- ・ 自分の思いも他の人の思いも同じであることがよく分かりました。
- ・ 今回こういう会に初めて参加しましたが、思ったより楽しく過ごせました。
- ・ 初めて会った方たちと一緒に1つの課題を話し合え、新たな気づきがたくさんありました。
- ・ 多くの問題が人と人との関わりが必要であったことに気づかされました。
- ・ いろいろな世代が交じって意見交換ができたことがすばらしいと思いました!
- ・ 長久手はいいところもあれば悪いところもあるので、これからしっかりみんなで協力していかないといけないと思った。

■ 自由意見

- ・ 今回のイベントも内容の濃いものでした。ありがとうございました。
- ・ 高校生がすばらしい。小学生もすばらしい。
- ・ とても良い会なので、1回の時間をのばすことはできないだろうか。
- ・ 解決するまでのプロセスもやってみては?形にしては?
- ・ 30代後半~40代が変わると変わる気がした。この年代の意見が多く聞きたいと感じた。
- ・ 多世代で交流できて楽しかったです! もっとたくさんの方が参加できると良い。



~総合計画（愛称：ながくて未来図）をみんなで作る! **テーマ別検討会議**を開催します!~

今後の予定

日時: **2017年10月21日(土)** 10:30~13:00
場所: イオンモール長久手 4階 イオンホール
内容: 長久手市の現状等の説明、みんなの想い集の説明
まちづくりの目標をカテゴリーごとに検討

- 第2回…11月3日(金・祝) 9:30~12:00 福祉の家2階集会室
- 第3回…11月26日(日) 9:30~12:00 福祉の家2階集会室

いよいよ今まで色々いただいた意見を「基本構想」という形にまとめていく作業に入ります!
引き続き、多くの方の参加をお待ちしております!!